



悠々と咲く 山木屋の桜

4月下旬に見頃を迎える

中央公園や機織神社の桜が見頃を終えた4月下旬、山木屋の桜が例年より10日ほど早く見頃を迎えました。山木屋公民館では約40本の桜が青空のもと、山木屋の風景を彩っていました。

そのほか、種まき桜（入山）や樹齢約500年と言われる親子桜（秋葉森山）、真福寺の桜（川芎）など、川俣町の春の終わりを告げる山木屋の桜が咲き誇りました。



く来年はぜひ見に行きたいですね！

▽気軽に「おきがる亭」にお越しください！



山木屋に新たな憩いの場 山木屋おきがる亭オープン

5月21日、とんやの郷に食堂「おきがる亭」が正式にオープンしました。「おきがる亭」はNPO法人やまきやお気軽ネットワークサービスが運営し定食をメインに料理提供をします。おきがる亭代表の菅野源勝さん（山木屋）は「山木屋の皆さんや復興を支えてくれている方たちに利用していただき、山木屋の新たな憩いの場として盛り上げていきたい」と決意を話してくれました。

※6月末までテイクアウトをオープン特別価格で提供しています。

▽大きな鯉のぼりに興味津々です！



健やかな成長願い すみよし保育園で鯉のぼり

4月15日、すみよし保育園で毎年恒例の鯉のぼりが園児たちにより掲げられました。園児たちは自分より何倍もある大きな鯉のぼりに興味津々の様子で、園舎の屋根より高く泳ぐ鯉のぼりを見あげながら童謡「鯉のぼり」を合唱しました。青空のもと色とりどりの鯉のぼりが園児たちの健やかな成長を見守るように泳いでいました。

日本酒造りへの 第一歩を踏み出す

川俣町商工会青年部

5月10日、川俣町商工会青年部が「小神百姓クラブ」の皆さんの協力のもと、小神の水田で田植えを行い、日本酒造りの第一歩を踏み出しました。今回作付けされた福島県オリジナル酒造好適米「福乃香」は、スパークリング日本酒「香泡天田（かわまた）」に使用される予定で大和川酒造（喜多方）に醸造を依頼し、来年販売開始を目指しているとのこと。



部員全員で手植えをしました！▷



▽左より菅野和子さん、塚野侑月さん、中島蒼空さん、鈴木千春先生



浴衣やタオルを再利用 手作りマスクを寄附

5月21日、福田小学校に菅野和子さん（羽田）から浴衣やポロシャツ、タオル等の生地を再利用して作られたマスク100枚が寄附されました。菅野さんは「少しでも地元の子どもたち、先生方の力になればと思い作り始めました。また、これから暑くなるので過ごしやすように浴衣などを再利用して作りました」とマスク製作秘話を話してくれました。

▽「ありがとう」の気持ち届くといいね！



お母さんいつもありがとう 母の日にアレンジメントをプレゼント

5月14日、富田幼稚園で母の日のプレゼント用のフラワーアレンジメントが行われ、園児たちは感謝の気持ちを込めながら真剣に作業に取り組んでいました。フラワーアレンジメントに使われた花などは、震災以降毎年、（株）花市商店（京都府）より復興に向け少しでも力になりたいという思いから、保原屋生花店の協力のもと町内の小中学校等へ届けられています。